

図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町 市塙147

TEL 0285-68-4380

URL <http://www.library.ichikai.tochigi.jp/>

としょかんのひとりごと

検索

ブログは
こちら

9月の催しもの

★本を借りてゲームに挑戦！★(※先着30名)

「積み上げよう、お月見だんご！」

日時:9月2日(土) 9:30~11:45

場所:図書館1階

本を借りてゲーム挑戦券をゲット！おだんご何個積み上げられるかな~♪

★ダンボの会のおはなし会★

日時:9月24日(日) 10:30~

場所:図書館 おはなしコーナー

一緒に、絵本の読み聞かせ・手遊び・折り紙などを楽しみましょう。



※蔵書点検実施に伴う休館日のお知らせ※

休館期間:10月3日(火)~10月6日(金)

市貝図書館では毎年1回、館内に所蔵している全ての資料を点検しています。市貝図書館の資料としてきちんと登録されているか、紛失しているものはないかなどを確認します。

期間中は、資料館も休館です。ご不便をおかけしますが、ご協力お願い致します。

ツイッターでも
情報配信中!



市貝町立図書館『いっとくん』
@ittokun_ichikai



開館時間が通常に戻るよ♪

9月からは...

AM 9:30 開館 PM 7:00 閉館



フリーマーケット実施するよ~♪

※8月25日(金)より出店者受付中

日時:10月7日(土) 10:00~14:00

※雨天中止

場所:市貝町立図書館前通路

出店:10区画(1区画2m×2m程度)

♡当日は、クレープ屋さんも販売にきてくれるよ。

★売る人も、買う人も楽しんでね~♪

※詳細は図書館までお問い合わせください



秋分の日缶バッジゲットせよ!

配布期間:9月22日(金)~24日(日)

※本を借りに来てね!カウンターで配布しているよ♪



図書館カレンダー (■...休館日)

9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	※月末整理日			

★本を借りてゲームに挑戦★



※子ども対象
 ★★★★★★★★★★
 4月からスタート
 毎月1回土曜日に
 開催しています
 ★★★★★★★★★★

図書館の資料を借りたら、ゲーム挑戦券が1枚もらえ、引き換えにゲームを楽しむことができます。開催するゲームの内容は毎回変わるので楽しみにしてくださいね。

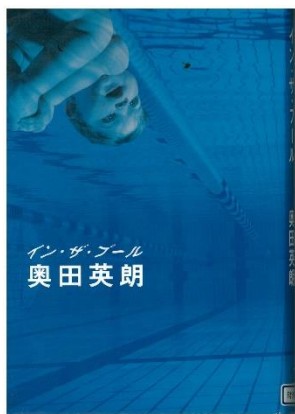
8/5(土)は「水ヨーヨー、ゲットだぜ！」が開催されました。水に浮いたお気に入りのヨーヨーに狙いをつけて釣れた瞬間は、とってもワクワクしましたね。



何色のヨーヨーがいいかな～

おすすめの一冊 【イン・ザ・プール】

奥田 英朗//著
 文藝春秋
 面白い！笑えます！



「いらっしゃーい」。
 伊良部総合病院地下にある神経科を訪ねた

患者たちは、毎回、この甲高い声、言葉に迎えられる。色白で太ったその精神科医の名は伊良部一郎。「どちらが患者なのか？」名医か？ヤブ医者か？と伊良部のもとを訪れた患者たちは皆、その稚気に驚き、呆れてしまうが…。

なにか悩み事がある方なども、これを読めば、きっと伊良部の姿に笑い、悩みも吹き飛ばすはず。

伊良部ドクター・シリーズ

空中ブランコ・町長選挙 所蔵有ります。

第31回企画展「埴輪と鏡」



資料館では、県立博物館と共催して、上記の企画展を開催しています。期日は、8月5日(土)から9月9日(土)までです。

この企画展にちなんで、図書館では考古学について書かれた本の紹介をしました。

企画展の関連講座として、8月12日(土)には生涯学習課による「ミニチュアの鏡をつくろう」も開催されました。小さいながらも、本格的な鏡作りを体験。夏休みの自由研究としても、楽しくご参加頂けたと思います。

この秋は、図書館で歴史や考古学の本を手にとって、古代のロマンに触れてみてはいかがでしょうか。



しょうちゃんのひとりごと



過日の新聞に、年間5千人の教員休職の見出しで記事が載っていたが、今、教員はとても忙しいらしい。仕事量が増え、心にストレスを感じ、精神的疾患で休職する先生が多いという。1日の仕事が終わるまでトイレに行けない日があるともいう。もっと「ゆとり」をもってできないのだろうか。そんなことを言うと「とんでもない、現実をわかっていない」と叱られるかもしれない。「時間的なゆとり」と「精神的なゆとり」を考えた時、全教師がそんなにもゆとりが無いのだろうか。「心にゆとりを持つ」ということは、一人ひとりの心の持ち方にあるのであって、どんな時代でも必要なことではないだろうか。「大切な仕事は忙しい人に頼め」という言葉がある。忙しい人は、絶えず脳が刺激を受けて回転しているため、新鮮で柔らかい。いい発想が生まれることが多い。心にゆとりがあると、いい経験ができるし、生徒ともいい人間関係が持てるのではないだろうか。いじめや暴力事件が起きるたび、頭をよぎる今日この頃である。